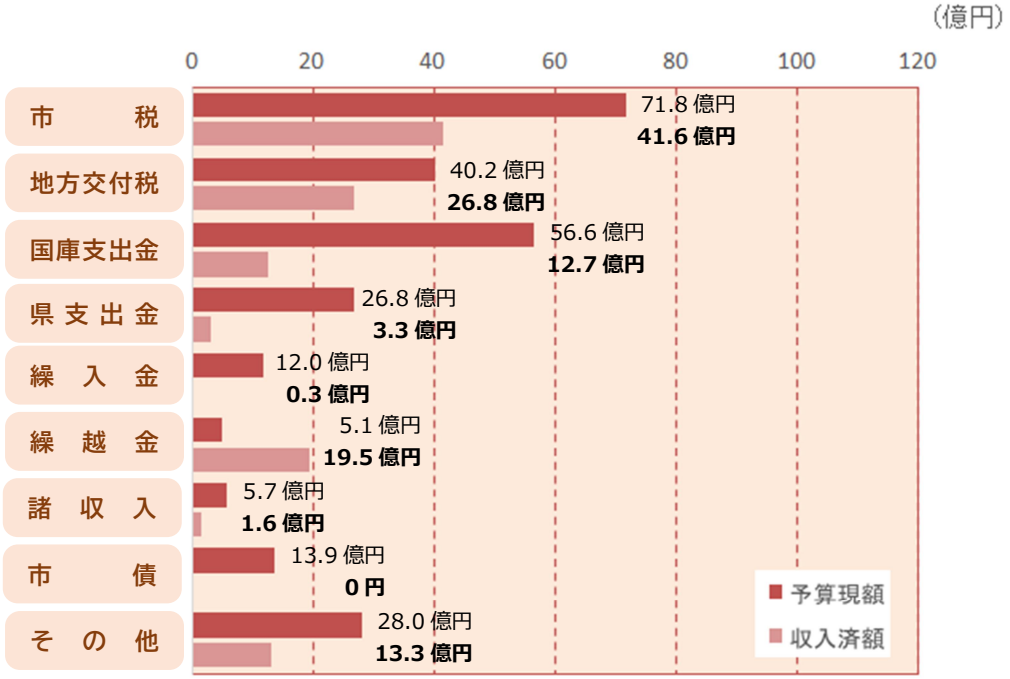
令和８年度

筑後市の財政状況（上半期）

早くも令和８年度の上半期が終わりました。予算のどれくらいが執行されたのか公開します。
今回お知らせする財政状況は、令和８年９月末現在のものです。

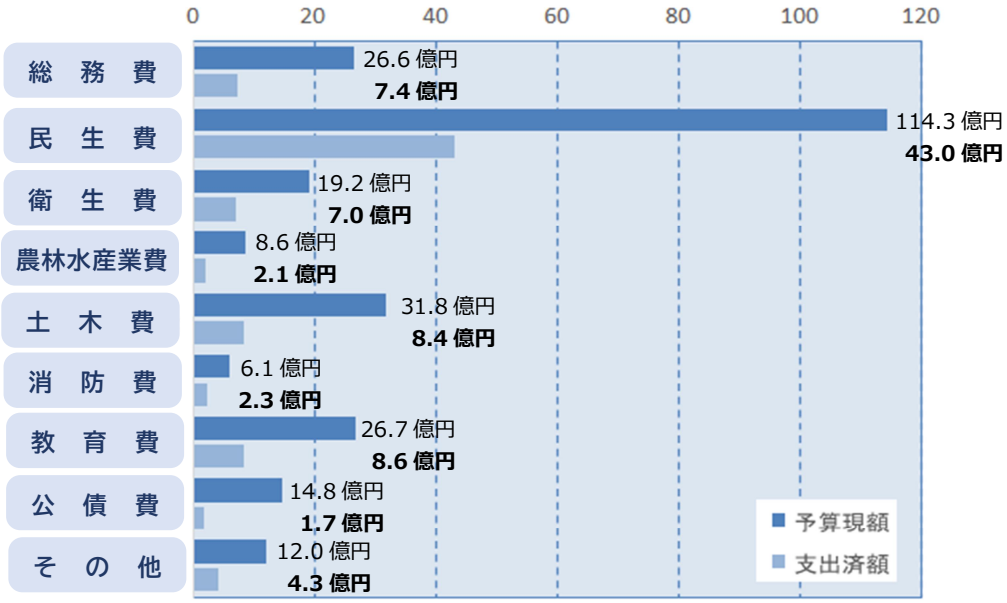
歳入

予算額
260.1 億円
収入済額
119.1 億円
収入率
45.8 %



歳出

予算額
260.1 億円
支出済額
84.8 億円
支出率
32.6 %



令和８年度一般会計予算の執行状況

一般会計の当初予算額は 259 億 7,000 万円でしたが、その後２回の補正を行い、９月末の予算額は 260 億 1,463 万円となりました。また、同日現在の収入率は 45.8%、支出率は 32.6%で、前年度同期と比べて、収入では 2.0 ポイント高くなっていて、支出では 5.2 ポイント低くなっています。

歳入の国庫支出金、県支出金、市債などの収入率が低いのは、年度半ばであり、それぞれの事業が終了した後から収入することとなるためです。また、歳入の「その他」には、地方消費税交付金、地方譲与税、手数料などが含まれます。

令和８年 11 月　財政課

一般会計以外の

令和７年度　決算のお知らせ

特別会計とは、一般会計と区別される特定の事業（国民健康保険や介護保険など）だけを個別管理するために、法律や条例に基づいて設置する独立した会計のことだよ



特　別　会　計　決　算

会　計　名		歳入	歳出
国民健康保険		56.2億円	54.8億円
後期高齢者医療		9.7億円	9.5億円
介護保険	保険事業勘定	46.8億円	45.7億円
	地域包括支援ｾﾝﾀｰ事業勘定	4千万円	4千万円
市営住宅敷金管理		2千万円	0.1千万円
地方独立行政法人筑後市立病院貸付		8.1億円	8.1億円

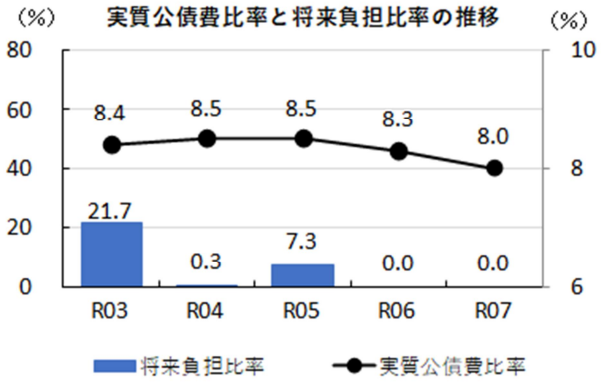
決算に基づく健全化判断比率を公表します

財政の健全度を測る各種の指標は、いずれも国が示す基準を下回っており、財政状況は健全であるといえます。

■健全化判断比率

項　　目	令和7年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	12.99%	20.00%
連結実質赤字比率	－	17.99%	30.00%
実質公債費比率	8.0%	25.0%	35.0%
将来負担比率	－	350.0%	

※実質収支が黒字であるため、実質赤字比率、連結実質赤字比率は「－」です。
将来負担額より充当可能財源等が大きいため、将来負担比率は「－」です



公営企業会計の決算状況

会計名	収入		決算額(税抜)	支出		決算額(税抜)
水道事業	給水収益		7億4, 848万円	原水・浄水費		3億61万円
	その他		1億2, 907万円	配水・給水費		1億1, 045万円
		その他営業収益	510万円	減価償却費		2億7, 516万円
		営業外収益	1億999万円	その他		1億629万円
		特別利益	1, 398万円		その他営業費用	9, 381万円
					営業外費用	1, 214万円
					特別損失	34万円
	合計		8億7, 755万円	合計		7億9, 251万円
下水道事業	下水道使用料		2億9, 303万円	管渠費		1, 145万円
	その他		6億3, 219万円	流域下水道負担金		2億4, 286万円
		その他営業収益	34万円	減価償却費		3億7, 032万円
		営業外収益	6億3, 185万円	その他		1億4, 775万円
		特別利益	0円		その他営業費用	4, 786万円
					営業外費用	9, 959万円
					特別損失	30万円
	合計		9億2, 522万円	合計		7億7, 238万円

公営企業会計は、水道料金などの料金収入で費用をまかなう「独立採算制」をとっていて、民間企業のように、利益や資産の動きを管理できる経理方法を採用しているよ



※一般会計の決算状況は別途広報ちくごで公表しています。

令和　８年 11 月　財政課